

## (1) 頭皮の撮影

分け目・つむじを避けて、頭頂部を撮影します。

数か所見て、傷やニキビなどは避けて、平均的な部位を撮影して下さい。

### ① 頭皮が見えやすいように分け目をつくる



### ② スコープ本体のカメラ部を分け目にあてる



### ③ スコープ本体の CAPTURE ボタンで撮影する

※撮影見本のように、分け目が横の状態で撮影して下さい。



撮影



### ④ 撮影した画像に問題なければ CAPTURE ボタンを押して「決定」で次の測定へ進む



決定

撮影直す



結果画面が表示された場合は  
場合 へ進む

→p64 [8.2 頭皮・髪チェック結果の](#)

## (2) 頭皮の毛穴撮影

手順については(1)と同様です。

- ① 毛穴撮影用のライトに変更するため、チュートリアルに従い、スライドスイッチを右にする



- ② スコープ本体のカメラ部を分け目にあてる



- ③ スコープ本体の CAPTURE ボタンで撮影する

※撮影見本のように、分け目が横の状態で撮影して下さい。



- ④ 撮影した画像に問題なければ CAPTURE ボタンを押して「決定」で次の測定へ進む  
結果画面が表示された場合は →p64 [8.2 頭皮・髪チェック結果の場合](#) へ進む

### (3) 水分量測定

- ① 本体スコープのカメラ側の水分センサーを、額に強めに押し当てる  
 ※このとき、水分センサーが髪に触れると正しい測定ができません。



正確に測定出来ていません  
 水分センサーが髪に当たらないように  
 スコープを額にあててください。

19%以下が続くと表示されます。

水分センサーが髪に触れていないか確認をして、しっかりと額に押し当ててください。

20%以上が検出されると表示が消えます。

- ② 「測定が完了しました」と表示されるまでスコープを動かさずに押し当て続ける

※水分量が安定すると自動で記録されます。



- ③ 水分量が20%以上であれば、CAPTURE ボタンを押して「決定」で次の測定へ進む  
 結果画面が表示された場合は →p64 [8.2 頭皮・髪チェック結果の場合](#) へ進む

## (4) 皮脂量測定

皮脂量の測定には下記のセブテープを使用します。反応面が皮脂に反応して黒くなります。セブテープは使い捨てです。



- ① 分け目部分にセブテープの反応面をあて、上からツボ押し程度の強さで3秒間押す



- ② セブテープの反応面を、センサーキャップまたはクレイドルを使用して撮影する

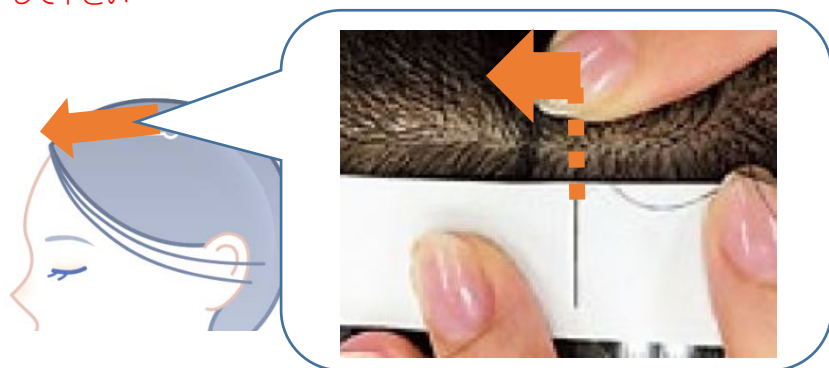


- ③ 撮影画像に問題なければ「決定」をタップして次の測定へ進む  
結果画面が表示された場合は →p64 [8.2 頭皮・髪チェック結果の場合](#) へ進む

## (5) 柔軟性測定

- ① 頭のとっぺんから前髪方向に頭皮を動かし、動く距離を測定する

※何度も動かすと柔らかくなってしまうため、はじめに動いた値を測定して下さい



- ② 動いた距離を iPad 上でタップする



- ③ 「決定」をタップして結果画面へ進む  
→p64 [8.2 頭皮・髪チェック結果の場合](#)